

大気汚染情報公開中！

熊本県では、県内の大気環境の状況を常時監視していて、微小粒子状物質（PM2.5）や光化学スモッグなどの測定結果を、ホームページで公開しています。外出する時や健康を守る対策などに役立ててください。

環境保全課環境企画調査係
☎ 63-1386
熊本県環境保全課
☎ 096-333-2269

気になる大気環境を確認するには 熊本県ホームページをご覧ください

熊本県ホームページ→トップページ
→重要なお知らせ→「微小粒子状物質（PM2.5）など熊本県の大気環境の状況について」からご覧ください。

<http://taiki.pref.kumamoto.jp/kumamoto-taiki/index.htm>

※荒尾市ホームページのトップページの動画にもリンクがあります。

●熊本県携帯電話用サイト

<http://taiki.pref.kumamoto.jp/kumamoto-taiki/mobile/>

注意喚起をお知らせします 活用しませんか「愛情ねっと」

熊本県から PM2.5 について注意喚起があった場合、荒尾市と大牟田市の防犯・防災・生活情報をメールで受信できる「愛情ねっと」で、パソコンか携帯電話にお知らせします。

●「愛情ねっと」パソコン用サイト

<http://ai-jo.net/>

●「愛情ねっと」携帯電話用サイト

<http://ai-jo.net/Community/mobile/>

「愛情ねっと」携帯電話用
二次元バーコード ▶



微小粒子状物質（PM2.5）って 一体どんなもの？

大気中に漂う粒の直径が 2.5 マイクロメートル（ μm ）以下の小さなものを微小粒子状物質と呼びます。粒がとても小さいため、肺の奥まで入りやすく、粒子表面に有害物質が吸収・吸着している可能性があり、健康影響が心配されています。

大気汚染物質が健康に及ぼす影響

基準値を多少超えても、すぐに重大な影響があるとは考えられないと言われています。しかし、ぜんそくなど、呼吸器や循環器系の持病がある人は、暫定指針値の日平均 $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超える可能性があるときなどは、次のような予防策をとることも大切です。

- ・重要なもの、急ぎのもの以外の外出は控える。
- ・屋外での激しい運動はできるだけ減らす。
- ・外出の時はマスクを適切に着用する。
- ・屋内に粒子を持ち込まないように、室内の換気は必要最小限にし、洗濯物はできるだけ室内に干すなどする。
- ・県や熊本市が公表する 1 時間毎の速報値に注視する。

これからの季節 光化学スモッグにもご注意を

自動車や工場からの排気ガスに含まれる物質が、紫外線を受けて光化学オキシダントに変化し、濃度が高くなって白いモヤがかかったようになることを光化学スモッグといいます。目がチカチカする、のどが痛くなる、気分が悪くなるなどの症状が出る場合があります。夏場を中心によく晴れた日で、日差しが強く気温が 25°C 以上になり、風が弱い日に発生しやすくなります。遠くの景色がもやがかかったように見えにくい場合は、十分注意してください。

「大気環境情報メール」などでお知らせします

大気環境情報メール「PM2.5 のお知らせ」などが出された場合は、テレビ・ラジオ・熊本県ホームページなどでお知らせします。発令された場合は、次のような対策をとって、ご注意ください。

- ・できるだけ屋外での活動を避け、屋内に入る。
- ・部屋の換気や窓の開け閉めを控える。
- ・目やのど、鼻に刺激や痛みを感じた人は、洗眼、うがいをし、安静にする。症状がひどい場合は、医師の手当を受ける。